

令和3年第3回定例会 (9/14~10/8)

定例会の概要

総額 773 億 700 万円余の令和3年度補正予算を可決

知事から予算案6件（新型コロナウイルス感染症対策をはじめ、当面措置を要する経費などについて、所要の予算措置を講じるための補正予算案など）と条例案7件、その他の案件17件が提案され、議決しました。

また、議員や委員会から提出された意見案3件を原案のとおり可決しました。

主な審議日程

9月14日	本会議（開会）
9月17日～9月21日	本会議（代表質問）
9月24日～9月29日	本会議（一般質問）
9月29日～10月6日	予算特別委員会
10月7日	常任・特別委員会
10月8日	本会議（閉会）

本会議や予算特別委員会の主な議論

医療提供体制の充実

今後の感染状況を見据え、自宅や宿泊療養施設、臨時医療施設を含めた在宅医療などの体制を整備し、全ての人が必要な医療を受けられるよう、どのように取り組む考えか。

第三者認証制度

飲食店における感染防止対策の認証制度について、トラブルを防止するための公平性の確保や経済の活性化、市町村との連携にどのように取り組む考えか。

緊急事態宣言解除後の対応

リバウンドの防止や新規感染者数を減らし医療体制の負荷を軽減させるため、国とどのような協議を行い、対応していく考えか。

ヒグマ対策

ヒグマの市街地への出没や人身事故、家畜被害が多発している状況を受けて、ハンターを含めた人材育成や電気柵の活用など、安全対策にどのように取り組む考えか。

ゼロカーボン北海道

「ゼロカーボン北海道」の推進・実現に向け、家庭や中小企業向けの相談窓口の設置や市町村への対応を含め、どのように取り組む考えか。

高温・少雨による農畜産物などへの影響

今年の記録的な高温・少雨による農作物や酪農畜産物への影響について、経営の安定化に今後どのように取り組む考えか。

主な議決の状況

知事提出案件

【予算案】 6件「令和3年度北海道一般会計補正予算（第5号）」（原案可決） など

【条例案 / その他の案件】 7件 / 17件「北海道教育委員会委員の選任につき同意を求める件」（同意議決） など

議員・委員会提出案件

【意見案】 3件「出産育児一時金の増額を求める意見書」（原案可決） など

定例会の詳細は、道議会Webサイトや北海道議会時報をご覧ください。

道議会 Q & A

Q こないだ衆議院議員の選挙があったけど、道議会議員も選挙で選ばれる…ってコト？

A 道民の代表である道議会議員も選挙で選ばれます。現在の道議会議員の大多数は2019年4月7日の選挙で当選し、その任期は2023年4月29日までです。

選挙権は満18歳以上から！大事な投票、忘れずに！



道議会キーワード

今回は第3回定例会で取り上げられたホットな話題をお届けします

「ゼロカーボン北海道」



道は、2020年3月に「2050年までに温室効果ガス排出量の実質ゼロを目指す」ことを表明しました。北海道の有する豊富な再生可能エネルギーや森林などの吸収源を最大限に活用しつつ、脱炭素化と、経済の活性化や持続可能な地域づくりを同時に進める「ゼロカーボン北海道」の実現を目指しています。



最近、北海道でも暑い日が増えているのはどうして？



気候変動の原因は？



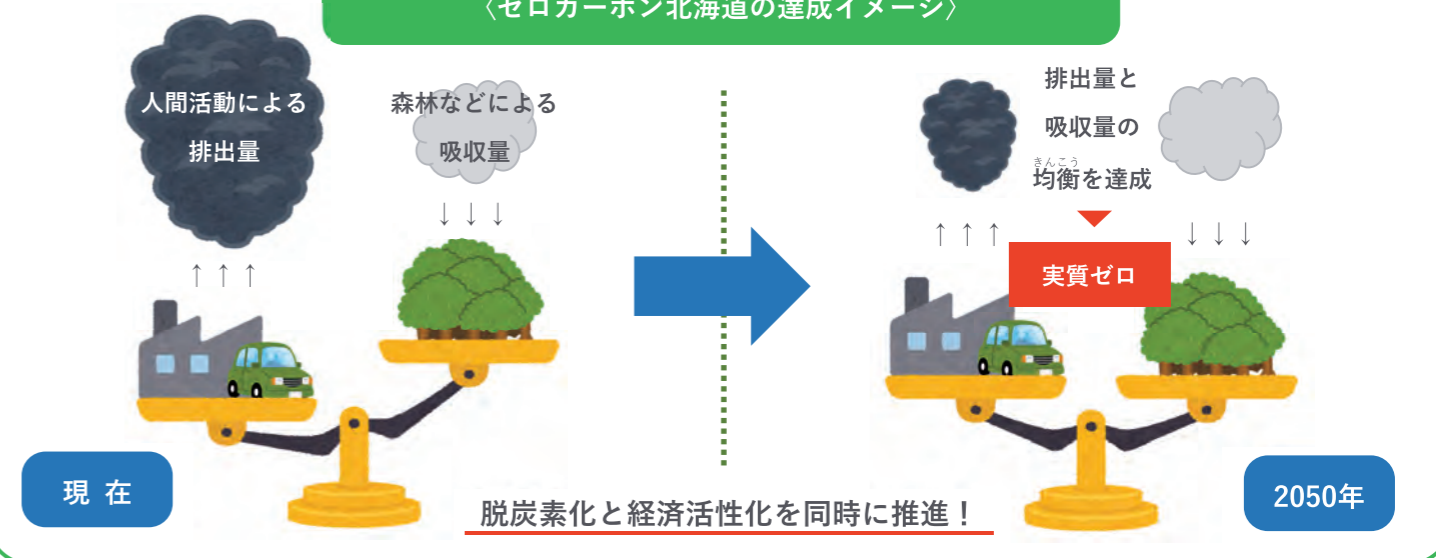
地球規模の気候変動による気温の上昇です。気候変動は、世界中で洪水や干ばつを引き起こしており、北海道に住む私たちの暮らしや自然にも深刻な影響をもたらしています。



主な原因は、人間の活動から排出される温室効果ガスの増加といわれています。この排出を減らし、気温の上昇を抑えようとする世界共通の動きが、2050年までの「脱炭素社会」の実現です。

2050年までに温室効果ガス排出量を実質ゼロに！

〈ゼロカーボン北海道の達成イメージ〉



3つのSで、脱炭素を目指すぞごさる！

Save 節約の術

エネルギーの消費を抑える
無理のない夏季・冬季の室温管理 など

Select 選択の術

温室効果ガスの排出が少ないモノを選択する
省エネ性能の高い家電への買い替え など

Shift 転換の術

ライフスタイルや価値観を転換する
次世代自動車の導入 など



環境忍者 えこ之助

道議会でも……

「ゼロカーボン北海道」について、活発な議論が行われています。

みんなの道議会No.17~をチェックしてね！

